



## CONTENTS

特集1	安全・適正就業	2
特集2	新理事長あいさつ・理事就任にあたって	4
	7区通信	5
	就業先情報(南区)	15
	ワンコインだより	16
	会議開催状況	17
	実績報告/事故発生状況	18
	歴史散歩(博多区)	19
	互助会だより	20
	「1会員1新入会員獲得運動」実施	22
	「親孝行代行サービス事業」の開始、シルバーフェスティバル2015開催決定	23
	事務局からのお知らせ/編集後記	裏表紙

### 木々の味わいを生かした生活用具として愛用されてきた、博多曲物

はかたまげもの

博多曲物は、杉や檜の薄い板材を曲げ、板の端を桜の皮で綴じ合わせて作る曲物容器で、飯びつ・茶びつ・弁当箱・三段重・菓子器などがあります。特に飯びつ・弁当箱はご飯がおいしいとその良さが見直されています。

三段重



飯びつ



博多曲物

はかたまげもの



弁当箱



菓子器

# 安全・適正就業

安全・適正就業は、センター全体で取り組む重要課題と位置付け、各出張所での安全・適正就業対策担当の安全パトロールを実施し、就業会員の安全意識の向上に努めます。

また今年度は事故が多発しています。6月までで既に15件発生しています。

就業途上及び就業中の転倒事故が一番多く、就業中の確認不足による物損事故、配食サービスで運転ミスによる自動車事故も発生しています。不注意により発生した事故がほとんどです。1人1人が安全を常に意識することで、事故をなくしましょう。

全国統一安全就業スローガン

## 「見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験」

(平成26年～平成28年度全国統一安全就業スローガン)

7月は安全・適正就業強化月間です。各区で、安全・適正就業促進大会を開催しました。また各区の安全・適正就業対策担当は、さまざまな会議で、事故事例を紹介しての事故報告や熱中症の予防などについて周知しています。

### 連合会主催の安全就業促進大会に参加しました

7月14日(火)に、福岡県シルバー人材センター連合会の安全就業促進大会が中央市民センターで開催されました。当センターからは、新徳常務理事、区委員長理事6名、専任担当理事4名、岡崎監事、安全・適正就業対策担当6名、知念事務局長他2名、合計21名参加しました。

## 各区の安全・適正就業促進大会 報告

### 東区



日時 7月6日(月) 10時～12時  
 場所 コミセン和臼  
 参加人数 120名  
 主な内容  
 ・講演：福岡和白病院 総合診療科部長 馬場健吉先生  
 テーマ『健康について考えよう!』  
 ～がんや認知症のチェックしていますか～  
 ・東出張所安全委員の紹介と安全標語の発表

### 博多区



日時 7月30日(木) 13時30分～15時30分  
 場所 博多市民センター  
 参加人数 144名  
 主な内容  
 ・倉岡委員長挨拶・来賓挨拶  
 ・無事故優良班の表彰式  
 ・講演：演題「交通安全について」「防犯について」  
 講師 博多警察署

## 中央区



日時 7月11日(土) 10時~12時  
 場所 福岡市民福祉プラザ(ふくふくプラザ)  
 参加人数 140名  
 主な内容  
 ・岩男委員長挨拶・江口専任担当理事挨拶  
 ・講演: 演題「振り込み詐欺被害防止」「自転車の正しい乗り方」  
 講師 中央警察署 篠原係長、榎本係長  
 ・渡辺安全担当の報告

## 南区



日時 7月10日(金) 13時~15時30分  
 場所 福岡市男女共同参画推進センターアミカス  
 参加人員 82名  
 主な内容  
 ・平田委員長挨拶・来賓挨拶  
 ・講演: 演題「病気の予防ができる? 将来どんな病気を患うの?」  
 講師 第一薬科大学 荒牧教授

## 城南区



日時 7月16日(木) 10時~12時  
 場所 城南市民センター  
 参加人数 80名  
 主な内容  
 ・永富委員長挨拶・江口専任担当理事挨拶  
 ・講演: 演題「自転車の安全運転」  
 講師 福岡市市民局生活安全課 生活安全指導員 末永廣志氏

## 早良区



日時 7月16日(木) 10時~12時  
 場所 早良市民センター  
 参加人数 88名  
 主な内容  
 ・五島委員長挨拶・来賓挨拶  
 ・小田安全担当の報告  
 ・講演: 演題「高齢者の交通安全」  
 講師 早良警察署 畠中係長

## 西区



日時 7月8日(水) 10時~12時  
 場所 西市民センター  
 参加人数 104名  
 主な内容  
 ・城委員長挨拶  
 ・江口専任担当理事・岡崎監事挨拶  
 ・講演: 演題「高齢者の交通事故と偽電話詐欺」「いざ、という時の応急手当とAEDの使用方法」  
 ・安全宣言

### 安全・適正就業対策担当から一言

今年の「安全・適正就業促進大会」は4月から連続事故ゼロの中で開催でき、安全担当としては非常に嬉しい事でした。

講演に入り西警察署から高齢者の交通事故と増え続ける二セ電話詐欺の現状と対応について説明を受け、DVDで高齢者の事故の特徴、自転車の使用方法、道路の横断等を通じて正しい交通ルールを学びました。

また、福岡市消防局救急課の講演は「いざ、という時の応急手当とAEDの使用方法」をテーマに、AEDはスイッチを入れると音声で操作指示をしてくれる事、心臓マッサージの胸骨圧迫は「強く・早く・絶え間なく」を基本に胸骨中央を5cm程押し下げる。何人かで「いち・にい・さん」の掛け声とともに迅速に交代しながら行う事等、救急車の到着を待つまでの処置を2名のシルバー会員にも協力いただいて、ユーモアを交えながら実技を学びました。

AEDの機能と使用方法、胸骨圧迫との関連等、実際の機器を使っでの講習は万一の際に大いに役立つものと思われました。加齢による身体能力は思っている以上に低下している事に気付かされます。

暑い毎日が続きます。厳しい季節ですが、健康に留意され各就業先での無事故の就業に期待します。

西出張所安全担当 苧園 俊一

## 新理事長のあいさつ

このたび理事長としてご承認いただきました中島でございます。就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。

福岡市シルバー人材センターは、約6,700名の会員の方々が自主・自立・共働・共助の精神のもと明るく、楽しく、そして社会の担い手として、積極的に社会参加されております。

この法人の特徴は会員の皆様が安心して就業でき、そして市民の皆さんが不安を覚えることなく気軽に仕事を頼めるところでございます。

そして、今後より一層高齢化社会が進んでいく中、シルバーの役割はますます重要になっていくものと考えております。

シルバー業務について、新規事業の開拓など皆様方からいろいろな事をご教示いただきながら、微力ではございますが、福岡市シルバー人材センターの発展に向け尽力して参る所存でございます。

最後に、当センターの運営にあたっては、会員の皆様方のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



理事長  
中島 紹男

## 理事就任にあたって



専任担当理事  
江口 一

このたび、シルバー人材センター専任理事という大任を仰せつかり誠にありがたく身の引き締まる思いです。

先ずはこの専任理事という職責のなんたるかを、身をもって体験しながら、本部担当職員の方々や、先輩諸兄のご指導を戴きながらこの任を全うできるよう頑張るつもりですのでよろしくご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

6月初頭に就任以来、各出張所における安全・適正就業促進大会や各種会議への出席、また剪定就業希望者への座学、或いは花畑園芸公園での実技指導の補助など就業の内容は多岐に亘りバラエティに富んだものがありますが、各所それぞれの先輩の皆様方や多数の出張所会員の皆様と共に、私もまた勉強の機会を得られたものと喜んでおります。まだまだスタートを切ったばかりなのでなかなか思うようにはならず、手探りの状態ではございますが関係の皆様方と共に少しでも早く内容の把握に努めたいと思っております。

更に、私のシルバー人材センターにおけるモットーでもあります机上のデスクワークではなく会員や出張所の皆様の中に在るフィールドワークが実践できるよう努めてゆきたいと願っております。皆様方の就業の場に足を運び、現場の生の声を聞かせていただきたいと思っておりますので宜しく御協力頂きたいと思っております。

以上就任にあたり粗辞ではございますが、御挨拶とさせていただきます。

# 7 区通信

## 東

区

ひがしく

### ラブアース・クリーンアップ2015



平成4年5月に開催された「ローマ・クラブ福岡会議イン九州」を契機に、“地球環境と地域行動”の実践として、市民・企業・行政が協力し、海岸、河川、山などの散乱ゴミを回収する地域環境美化活動が始まり、毎年「ラブアース・クリーンアップ」が開催されています。

本年も6月7日（日）に全国的に開催され、東区香椎の御島崎海岸で8時30分より行われた会場に、地域の各種団体と共に東出張所もこの趣旨に賛同し、広田委員長を始め59名が参加し、清掃活動をしました。

### 安全・適正就業推進委員会開催



6月15日（月）10時から出張所会議室において安全・適正就業推進委員会が開催されました。本部から江口専任担当理事が出席され、「安全は、全ての作業に優先する」を肝に命じて就業するように挨拶を兼ねて資料をもとに説明さ

れました。

続いて、広田委員長から26年度事業報告、加藤副委員長から26年度事故発生状況の報告があり、東出張所では14件発生し、前年比10件の増となっており、27年度6月現在3件発生しているので、十分な注意をするようにとのことです。

最後に10名の委員による事故を無くすための意見交換が活発に行われました。

### 「高齢者交通安全・ニセ電話詐欺防止キャンペーン」に参加



6月18日18時から東署管内の全駅（JR・西鉄・福岡市営地下鉄）27駅において、「高齢者交通安全・ニセ電話詐欺防止キャンペーン」が行われました。

県内で交通事故による死者が昨年より12名多い69名となっており、その半数以上を高齢者が占めている。また、高齢者が被害に遭っているニセ電話詐欺による被害が多発しており、それを減少させるためのキャンペーンが行われ、東出張所の会員が各駅に参加しました。

### 安全・適正就業促進大会開催

7月6日（月）10時からコミセン和臼において、安全・適正就業促進大会が120名余の会員が参加して開催されました。

広田委員長の挨拶の後、来賓の本部の江口安全担当理事より「安全は全ての作業に優先する、健康第一に」を肝に命じて就業されるようにとの挨拶がありました。加藤安全担当より平成26



年度事故数及び事故の要因と対応について説明がありました。

休憩中に福岡和白病院の山本聖健康運動指導士の指導で健康ストレッチ、リズム体操を行い、記念講演に福岡和白病院総合診療科部長馬場健吉先生より『健康について考えよう！ ～がんや認知症のチェックしてますか～』のテーマでスライドを使って、病気の早期発見・早期治療の大切さを講演されました。

最後に、東出張所安全委員の紹介と委員各々の安全標語の発表で閉会しました。

## 地域懇談会開催



地域懇談会が下記の日程で開催されています。

【6月】美和台 A・和白東 A、和白東 B、和白、三苦・美和台 B、奈多、西戸崎

【7月】香椎・香椎東 A・下原 A・下原 B、名島 A・名島 B、香住丘 A・香住丘 B、千早香陵・千早西・香椎浜

【9月～11月】城浜 A、城浜 B、香椎東 B、舞松原、若宮、青葉、八田、多々良 A、多々良 B、松島、筥松、箱崎、東箱崎、原田、馬出

7月9日（木）10時より香椎地域の懇談会が香椎公民館で開催されました。

出席者の自己紹介の後、広田委員長のあいさつと事業活動報告、加藤副委員長から事故発生状況の説明があり、出席者による情報交換が活

発に行われました。

広報委員 今林 隆雄

博多

区

はかたく

## ラブアース・クリーンアップ2015



6月7日（日）曇り空の清掃日よりにめぐまれて、山王公園において朝7時45分から刈払・除草班、街頭指導班、駐輪場班の会員、63名が参加して清掃のボランティア活動を行いました。

落ち葉、木くず、紙くずなどの燃えるゴミや空き缶など、大量のゴミを拾い集め、9時に解散しました。

## 春住地域懇談会開催



7月17日（金）午前10時から春住公民館において、倉岡委員長、古賀・徳丸副委員長、木室安全担当、春住地域末松班長及び会員13名の参加で春住地域懇談会が開催されました。

末松班長の挨拶及び参加者全員の自己紹介が行われた後、倉岡委員長の挨拶がありました。

倉岡委員長の挨拶では、博多出張所は来年8月から建物の取り壊しが始まるので3月までには移転先を決める予定とのこと、7月30日（木）

に開催される安全・適正就業促進大会への出席をお願いしたい旨の発言がありました。

次いで、古賀・徳丸副委員長の挨拶が行われた後、古賀副委員長から、博多出張所の配分金及び地域会員の就業状況等の報告、就業先の紹介がありました。

続いて、木室安全担当から、安全・適正就業に関して、6月から実施されている自転車運転による新しい交通ルールの説明、ギックリ腰を起こさないようにするための荷物の持ち方についてデモンストレーションを交えて説明がありました。

最後に就業に関する質問や要望・提案などについて、真剣な話し合いが行われた後、和やかな雰囲気の中かで閉会しました。

## 南福岡駐輪場会議開催



7月21日（火）午前10時30分から、さざんピア博多第一会議室において、倉岡委員長、山村公共担当、渡辺駐輪場リーダー及び15名の駐輪場就業者の皆さんの参加で南福岡駐輪場会議が開催されました。

まず、倉岡委員長の挨拶があり、7月30日（木）に開催される安全・適正就業促進大会への出席要請があった後、山村公共担当から、明後日に翌年度からの駐輪場の指定管理者を決める審査が行われるが、これに関連して、7月から業務日報の作成をお願いしている。また、同じく7月から駐輪場巡回員制度が始まり本部から2名の方が調査に回ってくるので①「お客様への接遇」②「駐輪場内の整理整頓」③「駐輪場内の清掃」などについて、よろしく願います。との発言がありました。

次いで、渡辺リーダーから駐輪場の現状報告及び業務日報の作成方法について詳細な説明があり、これについて質疑・応答がなされました。

最後に、駐輪場の業務についての問題点や改善点、就業者の就業年限・年齢のルールなどについて熱い討論がなされ、駐輪場の皆さんの業務に対する熱意が伺えました。

広報委員 白石 寛治

# 中央

区

ちゅうおうく

## 「ラブアース・クリーンアップ2015」参加



恒例となった全国各地清掃活動が中央区でも6月7日（日）午前9時から大濠公園を中心に実施されました。主催者の発表によれば今年で24回目になるそうです。中央出張所からも岩男委員長はじめ、会員130名が参加しました。

なお、前年に続き会場リーダーとして今年も会員数名が前日、当日早朝から会場の準備、受付、ゴミ袋の配布をお手伝いし、岩男委員長の出発の合図で、一斉にスタートし清掃にさわやかな汗を流していました。

この活動をきっかけに、最近、地域住民、会社、商店街でも日常清掃している姿が見受けられ、地球に優しい環境づくりに貢献していると感じられた1日でした。



## 街頭指導員全体会議開催

6月13日（土）午前10時から27年度第1



回街頭指導員全体会議が中央市民センターで67名が参加し、開催されました。

臼井班長の司会で始まり、岩男委員長の挨拶の後、福江公共担当者か「街頭指導員マニュアル」と題して、

1. お客様に対しての話し方、対応
2. 自転車の対応、業務
3. 服装その他

についてパネルディスカッション方式で説明がありました。

又、口石統括担当者からは巡回で気づいた事例が具体的に報告されました。

引き続き、3名の会員の方から体験発表がありました。「声かけ」後、利用者との接遇体験。26年度1年間を振り返って苦情トラブルの反省など。出席者は真剣にメモをとり、活発な質疑応答ののち閉会しました。

## 役員会開催



6月26日（金）午前10時から、役員会が開催されました。

1. 岩男委員長挨拶の後、センターを取り巻く環境は会員数の減少、契約金額の低迷、で厳しい状況です。福岡市からも会員の拡大、増収対策の取り組みが強く求められています。

来年度予算に対応出来るように本年度は次の通り、合理化対策に取り組めます。

(1) 国の補助金を利用して就業開拓専門員

2名を雇用。

- (2) 1会員、1新入会員獲得運動を展開。
- (3) 入会説明会を8月から2回に増やす。
- (4) 多くの会員に就業が提供出来るよう未就業対策に全出張所統一的取扱いを定めきめ細やかな未就業対策に取り組む。
- (5) シルバーだよりの見直し（ページ数、発行回数等）
- (6) 運転業務の受注を8月から再開する方向で進める。

2. 配分金は予算対比114%就業率出張所平均を上廻っており今後も伸ばしていきたい。
3. 渡辺安全担当者から本年度（4～5月）全出張所の事故発生状況の説明があり2ヶ月で9件発生。原因は準備不足、注意不足に伴ううっかりミスが多い。
4. 大櫛就業開拓担当者からは人材不足による派遣契約に対応が出来ていない（委員長報告の通り）
5. その他、報告と行事予定

- 6月1日付、笹丘Ⅱ地域班長（藤地さん→讃井さん）薬院（梶原さん→吉原さん）笹丘Ⅰの日並地域班長が体調不良により6月末で退任。以上承認。
- 本年度第1回地域懇談会6月11日小笹公民館で開催。
- ワンコインお助け隊の作業内容が一部改定。
- 公民館の使用料金が1時間350円となる。
- 安全・適正就業促進大会が7月11日（土）開催。

広報委員 井手上 勉



区

みなみく

## ラブアース・クリーンアップ2015

6月7日（日）薄日和のなか、午前10時から平田委員長・桑原副委員長を含め会員34名が『ラブアース・クリーンアップ』に参加しました。

西鉄大橋駅に集合し、的野安全・適正就業担当の挨拶があり、高宮通りと日赤通りの2班に





分かれ井尻駅まで参加者は軍手をして、火バサミとゴミ袋を手に清掃活動を行いました。タバコの吸い殻・紙クズ・落ち葉など燃えるゴミ25袋、空き缶など燃えないゴミ5袋を拾い集め、11時に井尻駅で合流し、ゴミの山を背に平田委員長から謝辞があり清掃活動を終えて参加した会員は、爽快な気分を味わいながら解散しました。

## 剪定 A ランク講習会（花畑園芸公園）



6月8日（月）9時30分開催の予定が、梅雨に入り小雨交じりの空模様で、9時15分6名の班長（講師）を集め原専任理事から空模様を考え、早めにスタートする旨の説明があり9時20分、原職員から『平成27年度剪定Aランク講習会』受講者18名の点呼後、講習会は、開催されました。

生垣も立ち木も見ると見るうちに、手際良く剪定され鮮やかな出来映えで、造形芸術でも見ているような光景でした。

南出張所の田中班長（講師）に話を伺ってみますと、生垣や植木の成長のため、この時期が最適で、生い茂った立木の枝や生垣を剪定するのは、太陽の日差し「エネルギー」を土壤全体に行きわたらせるための作業の一貫であるとの説明がありました。

昼食の時間は、作業状況に応じ班長の判断で済ませ、休憩時間も受講者の皆様は、緊張の糸

が切れることなく、『講習会』が14時30分に終了しますとスタート時の張りつめた顔はなくなり、少し安堵し充実感に満ち溢れた笑顔で、帰路に着かれました。

## 安全・適正就業促進大会開催



7月10日（金）午後1時30分から福岡市男女共同参画推進センターアミカスにおいて平成27年度安全・適正就業促進大会が開催されました。平田委員長ほか会員81名が参加し、本部より新徳常務理事・岡崎監事・江口安全担当専任理事を迎えて、的野安全・適正就業担当の司会進行で始まりました。

まず、平田委員長から昨年度全市で事故が46件（前年比+3件）南区は10件（前年比±0）でしたが、刈払班で治療に6ヶ月間も要する大怪我の事故1件が起きたとの報告がありました。

挨拶の中で会員の皆様に、3つのお願いがありました。

- 1) 安全かどうか確認をしてから就業に就いて頂きたい。
- 2) 服装は心を表す。制服・制帽で就業して下さい。
- 3) シニア（シルバー会員）は、年齢的に過信が無いよう・無理をしないようにして頂きたいとのお願いがありました。

ご来賓の挨拶で、新徳常務理事から事故に合会わない・事故に会わせない。時間と心に余裕をもって就業に就くよう心掛けて下さいと話がありました。

続いて岡崎監事から、思わぬ時に事故は起きる。笑って出かけて、笑って帰る。何かが起きたら6秒間待って、心を静めてから、次の行動に移すようにと話がありました。

江口安全担当専任理事からは、長年の経験を活かして、準備段階から細心の注意を払い、就

業には、集中して就くことが大切であると話がありました。

記念講話で、第一薬科大学荒牧弘範教授の講演は、遺伝子検査で「病気の予防ができる？将来どんな病気を患うの？」米女優のアンジェリーナ・ジョリーの決断で注目を集めた予防切除を例に日本でも遺伝子検査が拡大しており、世論調査で技術に『関心』が80%『受けたい』が52%でした。妊婦の血液で胎児のダウン症などが分かり、羊水検査を受け中絶する人が97%にも上っている話には、びっくりしました。

## 平成27年度福祉・家事援助サービス班全体会議

7月17日（金）午後1時30分から南出張所2階会議室において、平田委員長・桑原副委員長と会員37名と、本部から岡崎監事・樋口福祉・家事援助専任理事が出席して、福祉・家事援助班全体会議が開催されました。

阿部家事援助班リーダーの司会進行で始まり、高田家事援助班班長の開会宣言後、平田委員長の挨拶で、日頃の労に対して感謝の言葉がありました。岡崎監事から高齢者の認知症が40%に達しており、予防するには、多くの会合に参加して、多くの皆さんと会話することが一番ですと話がありました。樋口専任理事から、南出張所は非常に伸びています。就業にあたって余分な請け合いは、絶対請けないで下さい。トラブル発生の源となりますと話がありました。続いて、福祉・家事援助・子育て支援各サービスについて、詳細にわたり説明がありました。

的野安全・就業担当から、家事援助傷害事故発生状況と、6月1日から改正道路交通法の施行に伴い、「ルール」と「マナー」を守って、自転車安全利用五則の詳しい説明がありました。

西野就業開拓担当から、南出張所は『ワンコインお助け隊』の登録会員が少ないので、登録と『ワンコインお助け隊』のポスティング用のチラシを1人5枚ずつ配布され、切実な願いで登録会員増と、お客様の拡大をお願いしますと話がありました。

休憩を挟み、講習会が行われました。知って得する！介護保険制度、「事前に知って置きた

い！介護保険に関するあれこれ」について、(株)天使の鈴 代表取締役永田栄次郎氏から介護保険制度についての話で、人に言えなくて自分自身で片づけている人が多い、でも40才（第2被保険者）以上の方なら介護保険を受けることが出来ると話がありました。手続きが面倒な、介護サービスの利用などで分からないことがあれば、桑原副委員長を通じて、何時でも無料で相談を受けることが出来るとの話に、近親者に介護を要する会員の方々は、話を熱心に聴き入っていらっしゃいました。

桑原副委員長から、診断書等の連絡事項があり、最後に高田家事班班長の閉会の挨拶で、2時間30分にわたる長時間の全体会議は終了しました。

広報委員 水田 國生

## 城南

区 しょうなんく

### ラブアース・クリーンアップ2015 『城南学園通り』の清掃活動を行う！

6月7日（日）午前9時から『ラブアース・クリーンアップ2015』が開催され、67名の会員が参加しました。



集合しました！  
(別府駅)



さあ今から（茶山付近）



汗流しています  
(福大前)

隅々まで（福大前付近）

毎年、城南出張所では地下鉄七隈線6駅（別府駅～梅林駅）の駐輪場を起点に、『城南学園通り』の3.2キロを6チームに分かれて清掃活動を行っています。



清掃終了しました！  
（金山駅）

シルバー会員の約1時間の奉仕活動で福岡市の美化運動に一役買うことができました。参加の皆さん！御苦労さまでした。

## “駐輪場” 就業について ～女性会員大いに語る！～

会員の皆さんにとって「どのような就業先があるのか？」ということは、男女を問わず、最大の関心事といえます。

男性会員の就業の場という印象が強い『地下鉄駐輪場』で、いま、就業されている女性会員の皆さんから、駐輪場が「大変な仕事か？」「楽しくやれる仕事なのか？」本音のお話を伺いました。

現在、城南区では3カ所の駐輪場に4名の女性会員が就業中です。

冒頭、村田公共担当から「女性会員から敬遠されがちな駐輪場ですが、就業中の皆さんの声を『シルバードより』に掲載し、就業の場として“駐輪場”を知っていただきたい」と挨拶。それを受けて、一川職群班長が「何でもいいですから、日頃感じている事をどんどん言ってください。本音で語りましょう」と場を和ませ、会員の自己紹介の後、懇談に入りました。

### ■就業のきっかけは『何でもやってみよう』

仲川さん＝私の場合、家事が苦手だったので「何かあれば、何でもやってみよう」と思い、現在別府駐輪場に就業して半年になります。

手島さん＝私は、家事援助を経て金山駐輪場に声がかかりました。面接では「パソコンは使えますか」と聞かれただけでした。現在就業3年目になります。

横田さん＝駐輪場は男性でも希望者が多く競争率が高いので「女性の就業はなかなか無い」

と聞いていました。タイミングよく声をかけていただき、今年で就業2年目です。

坂口さん＝私は、横田さんから「やってみない？」と誘われたのがきっかけです。女性が複数いるのは心強いです。就業は1年になります。

### ■男性が多い職場にも戸惑いはありません！

横田さん＝最初は男性職場という事で戸惑いもありました。女性会員が就業することで、事務所が明るくなった、やわらかくなったと言われます。

手島さん＝男性の方にむしろ気遣ってもらっている面が多々ありますよ。

仲川さん＝細かい事ですが、ロッカーがなくて困りました。それに、朝5時半の勤務はさすがに慣れるまで大変でした。前日は十分就寝できず、ほとんど寝ないで就業先に行ったこともありました。

皆さん＝それも慣れるまで。慣れると十分やっていますよ。



### ■仕事は何でも同じ。お客様に励まされます！

坂口さん＝女性だからという事ではないのですが、減免定期の発券業務はまだやっていません。

横田さん＝事務処理の書類が多くびっくりしました。磁気カードの発券業務なので、発券と発券後の事務処理と、慣れるまで「流れがつかめず」苦労しました。でも、業務全体が把握できる1～2カ月乗り切ればどなたでも十分やれます。

仲川さん＝基本、仕事という意味で、男も女もないと思っています。どんな些細なことを聞いてもきちんと教えていただいています。

横田さん＝最初の頃は、お客様に「すみません」が新人ですから分かりません。ご依頼の件は明日きちんと対応します」とはっきり言うことからスタートしました。

仲川さん＝戸惑っていると、男性の方の機転で

助けていただく事も多いですね。別府駅の場合、パソコンで全て管理されているのでやり易いです。

坂口さん＝掃除はどこも同じですが、福大駅の場合季節によって砂埃で苦勞する時もあります。

手島さん＝就業の時間帯によっては、自分で事務所内の先付けの書類に印鑑や電話番号を押すなど、不可欠な仕事を率先してやることを心がけています。

皆さん＝駐輪場ご利用のお客様が「お願いします」とか「行ってきます」とか言われる言葉に励まされますね！

女性会員にとって駐輪場の就業は厳しいかと心配しましたが、意外にも4名の方全員がそれぞれに「楽しさを見出しました」「変化があっていいですね」「仕事にやりがいを感じます」「女性にも十分できます」と前向きな感想をいただきました。

## 8月～11月の主要行事予定

6月22日(月)に開催された第2回役員会で下記の行事日程が確認されました。

「ふれあいフェスタ」や「親睦旅行」など目白押し。特に、9月～10月には地域懇談会が各公民館で開催されます。皆様の多数参加をお願い致します。※詳細は改めてお知らせいたします。

- ◆ 8月20日(木) 第3回役員会
- ◆ 10月17日(土) 街頭キャンペーン
- ◆ 10月25日(日) ふれあい城南フェスティバル
- ◆ 11月11日(水)・12日(木)

親睦日帰り旅行

### ◆地域懇談会

別府A・B	9月11日(金)	10時	別府公民館
城南A・B	9月18日(金)	10時	城南公民館
七隈A・B	9月24日(木)	10時	七隈公民館
堤、堤丘、長尾	10月15日(木)	10時	堤公民館
片江A・B 南片江A・B	10月23日(金)	10時	城南市民センター
金山A・B 田島A・B	10月29日(木)	10時	田島公民館

広報委員 橋本 修一

早良

区

さわらく

## ラブアース・クリーンアップ2015に参加



6月7日(日)の午前中に、全国規模で「ラブアース・クリーンアップ2015」が開催されました。今年も早良出張所は室見川の河畔公園に会員77名が集まり、このイベントに参加しました。

会場には、私達シルバー人材センターのほかに、各地区の自治協議会・各小学校区・社会福祉関係・企業等の団体と個人参加で総勢337名が参加しました。

9時から開会式があり、主催者から実行委員会名誉会長である福岡市長の次のような挨拶の代読がありました。

「このラブアース・クリーンアップは、平成4年に福岡市で開催された“ローマ・クラブ福岡会議”をきっかけに、福岡市で始まった環境美化活動で、今年で24年目を迎えます。同様の活動は、九州・沖縄はもとより、遠く石川県や北海道、さらには韓国釜山広域市にも広がっており、九州全体で毎年50万人以上が参加する大規模なものとなっております。

今後とも、ラブアース・クリーンアップを通じて、地球環境に優しい行動の輪が、国内外を問わず、ますます広がっていくことを祈念します」。

式後、参加者は、手袋や火バサミ・ゴミ袋などを手に、室見川の河畔に散って行きました。

今年は家族での参加が目立ちました。ゴミは毎年少なくなり11袋と昨年の約半分で、少ないゴミを取り合う光景も見られました。閉会式は行われず、11時頃に自然解散となりました。

## 「早良グリーン菜園」作業開始



6月13日（土）の午前中に、曇天で蒸し暑い中「早良グリーン菜園」の畑作りが始まりました。

9時開始の予定でしたが、30分前には19人が集まりました。ラジオ体操の後、五島（ごとう）菜園代表から、作業内容の説明や注意事項の話があり、作業が開始されました。慣れない作業でしたが、汗を拭き拭きの作業は、参加者にとって心地よい疲労感と満足感があつたようです。野菜が収穫出来る楽しみを期待しながら、約1時間半で無事に終了しました。これからはトラクターでの耕作・畝作り・地質改良等を行い、7月から8月にかけては苗作り、9月上旬には畑に植え付けるようです。参加者は「一丁頑張るか…」「立派な野菜を作るぞ…」と、張り切っていました。

## 剪定班実務者研修会開催



6月14日（日）午前8時から、九州郵政研修センターで剪定実務の研修会が開催されました。尼ヶ崎班長の司会で、五島委員長・波多江基幹事務担当・小田安全担当から、安全第一で怪我をしないように、指導者の指示に従って作業するようにとの話がありました。参加者16

人が4人1組で4班に分かれて松の木の選定を中心に、講師が丁寧に指導していました。受講者の方は、聞いて、講師の見本を見ながら作業を行い、午前中に終了しました。

受講者の皆さんがこれから一層活躍されることを期待しています。



## 地域班長会開催



6月22日（月）10時から出張所会議室で、地域班長26名が出席して波多江副委員長の司会進行で地域班長会が開催されました。

まず、五島委員長から次の様な話がありました。《概況報告》

4～5月の配分金は、前年比99.9%とほぼ前年並みで推移しています。市全体では99.5%でした。前年に比べて駐車場管理は減りましたが、駐輪場・配食・剪定が増えています。月平均の就業率は55.7%で市全体の55.5%を若干上回っています。特に女性は59.3%で市全体の57.9%を大きく上回っています。会員数は5月末現在1,058名で、市全体では6,827名となっています。事故発生状況は、早良出張所では5件と昨年の3件を上回っています。就業途上の事故が増加していますので、仕事の行き帰りは十分に注意して下さい。

《その他》

1. 「ワンコインお助け隊」の活動は順調に推移しています。4～5月で早良出張所は201件あり、市全体での795件の25.3%を占めています。ゴミ出し・水やり等が多いようです。就業増の繋がりが期待されますのでご協力をお願いします。

2. 5月28日の「定時総会」に出席頂いた方、又6月7日の「ラブアース・クリーンアップ2015」に参加された方へお礼申し上げます。

次に、井上理事からチラシを活用して会員増への協力要請がありました。

最後に、7月16日に開催される「安全・適正就業促進大会」の案内がありました。

広報委員 高橋 勉



西

にしく

## ラブアース・クリーンアップ2015



「ラブアース・クリーンアップ2015」が6月7日（日）に開催され、曇り空の中、西出張所では松林や元寇防塁の残る、生の松原海岸で20名の会員が参加しました。また、会場には各自治協議会や企業等の老若男女の多くの方が、清



掃活動に参加して賑わっていました。参加者は火バサミやゴミ袋を持って、海岸の砂浜や松林の中のペットボトルやたばこの吸殻等を熱心に拾っていました。そして清掃が終わる頃には、会場周辺はきれいな海岸になっていました。

## 役員会開催



平成27年度第2回の役員会が6月22日（月）、西出張所会議室で城委員長はじめ地域班長や職群班長が出席して開催されました。そして、次のことが報告されました。

- 5月28日の「定時総会」の報告では、生田理事長が退任され、新理事長に中島理事長が選任されました。
- 27年度の事業重点について
  - ・会員拡大 1人1会員の獲得（西区全会員による普及啓発リーフレット配布活動）
  - ・就業開拓 1人1就業の獲得（派遣事業に力を入れ、優秀会員には表彰制度を検討）
- 西出張所安全・適正就業について
  - ・事故発生状況（平成27年5月末）

事故種類	27年度
傷害事故	0
賠償事故	0
自動車事故	0
合計	0

- 各種研修会や講習会、イベントへの積極的参加のお願い
  - ・福岡県シルバー人材センター連合会が派遣就業のための講習会を開催していますが、内容も良くて無料ですので、積極的に参加

していただきたいとお話がありました。

○その他としては、「日帰り旅行」のアンケートの行先としては、山口・日田方面が多かったとの報告がありました。

## 安全・適正就業促進大会開催



7月8日（水）10時から西市民センターで

安全・適正就業促進大会が開催されました。

はじめに、城委員長から事故発生状況や「安全は全ての作業に優先する」との挨拶があり、続いて、江口専任理事と岡崎監事からも安全・適正就業について挨拶をいただきました。

講演会では西警察署交通課長の永江様から「高齢者の交通事故と偽電話詐欺」のテーマで、「高齢者が道路を横断するときは直角に、駐車車両のそばからは横断しない」等スライドでの説明がありました。

また、福岡市消防局救急課の廣島様からは「いざ、という時の応急手当、AEDの使用方法」のテーマでお話があり、心臓マッサージとAEDの使用方法を会員も参加して実施しました。最後に刈払班リーダーの藤沢会員の安全宣言で閉会しました。

広報委員 佐藤 令史

## 南区

みなみく

## 就業先情報



### 井尻駅前駐輪場 様



西鉄井尻駅周辺は、南区の住宅街で西鉄電車利用者が通勤・通学に1日2万人強にも上る豊

かな立地条件の中、駐輪場は3階建ての本駐輪場・横にフリースペース駐輪場・井尻駅東駐輪場3ヶ所を就業会員30名で管理しています。

平日は、900人程のお客様が利用されており、1階は一般客の皆さん、2～3階を学生さんと決め、管理員が指示しなくても学生さんは2階へ乗り入れをされていました。

駐輪場の出入口（カウンター）に、綺麗な生け花が飾られていました。4年ほど前

から南区日佐のお客様（女性）が毎週季節に応じて、いろんな花を生け、水まで変えて下さっているとのことでした。

心の通ったチームワークを図る目的で、パークゴルフを2ヶ月に1回行い、忘年会を含め年2回の飲み会を楽しみ、会員の親睦を深めています。

駐輪場の管理時間は、午前5時15分から24時15分迄、10名のシフトで、井尻駅前駐輪場だけで1人あたり月に10日程度の就業日数になります。井尻駅東・西も含めて少なくとも、3～5名の就業者増員を希望していますと、石田リーダーのお話でした。

井尻駅前駐輪場就業会員の皆様、健康に留意され、素晴らしいチームワークで、より一層のご活躍を期待いたします。

広報委員 水田 國生

# ワンコインだより



『ワンコインお助け隊』が、皆さまのご協力により事業開始2周年を迎えました。また、平成27年7月1日より、利用者のニーズに合う事業となるよう、作業項目を見直した事業改定をおこないました。今後も、よりよい事業となるよう、「ワンコインお助け隊運営委員会」で検討してまいります。

## ■事業改定後の作業項目（50音順で記載）

料金 100 円（作業時間 15 分程度）	料金 500 円（作業時間 30 分程度）
安否確認	雨戸の開閉
エアコンフィルター埃取り	買い物（2袋まで）
カーテンの取り付け	薬の受け取り又は病院順番取り
カーテンの取り外し	玄関の掃除（30分程度）
蛍光灯・電球交換	公共料金等支払い
蛍光灯の紐替え	シーリング蛍光灯交換
玄関の掃除（15分程度）	資源物仕分け
ごみ出し 15L（2袋）	資源物持ち出し
ごみ出し 30・45L（1袋）	スタレ掛け（高所作業を除く）
照明器具の埃取り（1台）	洗濯物干し
ストーブ等灯油補給	扇風機の清掃（30分程度）
洗濯物取り込み	デイサービス見送り確認
ネジ類の締め直し	トイレ掃除
外れた網戸のはめ込み	ベランダ掃除（30分程度）
水やり（15分程度）	本・レンタルDVDの返却
—	水やり（30分程度）
—	郵便物等の代行手続き（宅配・現金書留等）

## ■2年間の事業実績（ご依頼頂いた件数）

（単位：件）

	東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区	合計
H25.7～H26.6	354	202	262	394	144	556	158	2,070
H26.7～H27.7	735	351	709	324	255	906	377	3,657
区合計	1,089	553	971	718	399	1,462	535	5,727

## ■現在のお助け隊員数（平成27年度6月末現在）

（単位：人）

	東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区	合計
男性隊員	106	141	59	88	33	140	143	710
女性隊員	79	40	47	61	17	70	74	388
区合計	185	181	106	149	50	210	217	1,098

※「ワンコインお助け隊員」の隊員登録は、各出張所で随時受付しています。

## ワンコインお助け隊 運営委員長より

「月日の経つのは早いもので、『ワンコインお助け隊』事業も7月で満2周年を迎えました。登録会員の皆さまのご協力により、実績は順調に伸びており、平成26年度の月平均事業実績は、前年比158.3%、平成27年度の4月から5月の月平均事業実績は前年比158.2%です。会員の皆さまには、心から感謝申し上げます。

高齢化社会が進む中、私ども元気な会員が、体が不自由でお困りになられている高齢の皆さまの手助けをすることは、当センターの地域貢献・社会貢献の一端となります。

この事業を市民の皆さまに広く知っていただき、幅広い活動で市民の皆さまから好意・好感を得られるセンターでありたいと思います。引き続き、会員の皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願い致します。



ワンコインお助け隊事業運営委員会  
早良区委員長 理事 五島 勲夫



# 平成27年度会議開催状況(6月~7月)

## ●理事会

回	開催月日	議案
1	7月22日(水)	・ 議案なし ・ 報告事項 (シルバー人材センター正会員の入会他)

## ●総務部・業務部会(委員長理事及び専任担当理事の会議)

回	開催月日	議案
1	6月24日(水)	・ 業務部会、副部会長の選出 ・ 未収金対策 ・ 平成27年度5月「事業実績」
2	7月15日(水)	・ 未収金対策 ・ 平成27年度6月「事業実績」 ・ 「1会員1新入会員獲得運動」の方法

## ●企画運営委員会(委員長理事及び専任担当理事の会議)

回	開催月日	議案
1	6月12日(金)	・ 広報誌「シルバーだより」の見直し ・ 平成27年度の会員増加対策 ・ 運転業務の受注再開に向けた検討
2	6月24日(水)	・ 平成27年度の会員増加対策 ・ 親孝行代行サービス事業の実施 ・ 運転業務の受注再開に向けた検討
3	7月15日(水)	・ 平成27年度の会員増加対策 ・ 親孝行代行サービス事業の実施

## ●安全・適正就業対策委員会

回	開催月日	議案
1	6月24日(水)	・ 事故状況 ・ 損害賠償事故に関する審議 ・ 安全・適正就業強化月間
2	7月22日(水)	・ 事故状況 ・ 損害賠償事故に関する審議 ・ 損害賠償事故の審議のあり方について

## 平成27年度 実績報告

平成27年6月末現在	●会員数	6,879名	●就業者数	4,180名
	男性	4,446名	●就業率	60.8%
	女性	2,433名	●事業収入	5億2,298万円

## 平成27年度 事故発生状況

平成27年6月末現在	●傷害事故	5件	(前年同期 5件 前年比 ± 0件)
	●賠償事故	7件	(前年同期 6件 前年比 + 1件)
	●自動車事故	3件	(前年同期 4件 前年比 - 1件)
	●累計	15件	(前年同期 15件 前年比 ± 0件)

### ■傷害事故 (5月1日～6月30日)

日付	就業中 途上	性別	年齢	仕事内容	事故の状況	傷害の程度		
						入院	通院	手術
5/11	就業中	男	64	剪定	剪定作業中、残滓を後ずさりしながら片付けていたところ、後部の丸太に躓き転倒した。その際、咄嗟に右手をついたため、右手首部分を骨折した。		○	
6/13	就業中	女	72	ビル清掃	ビル共用部の清掃の際、ビルの前に散水していた時に足がホースに引っかかって転倒した。右脇腹を打撲。		○	
6/28	就業中	男	67	屋外清掃	屋外清掃中、法面で草を引き抜いた際、勢いで約2メートル下の道路へ落下した。左足踵より落下したため踵を骨折した。	○	○	
6/29	就業中	男	68	駐輪場	就業中の事務所内で転倒。膝蓋骨(膝の皿)を骨折していた。	○	○	

### ■損害賠償事故 (5月1日～6月30日)

日付	性別	年齢	仕事内容	事故の状況
5/18	女	70	家事援助	家事援助でセンサー付きトイレを清掃作業中、蓋を清掃後手で閉めたためセンサーが壊れ、自動開閉しなくなった。
5/20	女	74	家事援助	家事援助で寝室を清掃中、ベッドを動かしたところ、ベッド付近のコード類も一緒に動き、電球が倒れてカバーが破損した。
5/24	男	80	刈払除草	団地の刈払作業中、小石を飛ばして駐車中の車の右後部サイドガラスを破損させた。防護ネットを使用していなかった。
6/6	男	66	剪定	マンションの剪定作業を行うため脚立を運ぶ際、バランスを崩しエントランスホールの床に脚立が接触し、傷が入った。
6/22	男	69	刈払除草	団地の刈払作業中、小石を飛ばして駐車中の車の左後部サイドガラスを破損させた。事故現場は防護ネットの紐がとどかないため、防護ネットをはらず作業を行った。

### ■自動車事故 (5月1日～6月30日)

日付	性別	年齢	仕事内容	事故の状況
5/6	男	75	刈払除草	車検の際、センター車両のフロントガラスに傷が入っている事が判明した。刈払作業の就業先へ向かうため、県道を走行中、砂利を積んだダンプと離合した際に、荷台の砂利が落ちて傷がついたものと思われる。
6/6	男	66	配食	配食を終え、清掃後指定の駐車場所にバックで駐車する際、ハンドル操作を誤り道路フェンス側により過ぎたため、フェンスに接触した。後部ドアの一部が変形した。
6/29	男	66	配食	配食の途中、狭い道を離合する際、道路左側の植木をよけるために右側にハンドルをきったところ、前方から来て停車中の車両と接触した。双方の車両右側に擦り傷がついた。

シリーズ

# わが町の歴史散歩

45 博多区編

## 寺社町エリア① 博多の歴史を未来へとつなぐ博多千年門

博多駅前承天寺通りの付近は、通りの名称となった承天寺のほか、聖福寺、妙楽寺などの歴史的文化財が数多く残る博多の寺社町エリアです。

博多は「博多祇園山笠」が終わり、暑い夏を迎えています。聖一国師が開山した承天寺は、その山笠の発祥の地であり、博多織ともゆかりの深いお寺です。その昔、聖一国師が疫病退散のために、施餓鬼棚に乗って祈禱水を振りまいたことが山笠の起源とされ、また、博多織の伝統的な柄は聖一国師が提案した仏具がもとになっているといわれています。

博多千年門は、この承天寺の通りに寺社町エリアへのウエルカム・ゲートとして平成26年3月に建設されました。歴史的文献には、この附近に博多から太宰府政庁に延びる官道が走っていたと記載されており、江戸時代には「辻堂口門」と呼ばれる博多の重要な出入口となる門が存在していました。千年門はこの歴史的名称を残そうと「辻堂口門」の名称も併せ持っています。



ライトアップされた博多千年門

千年門はかつての「辻堂口門」にならった木造の四脚門様式で、切妻本瓦葺き、中世博多の寺社様式となっています。門扉の板材には、太宰府天満宮から寄贈された樹齢千年の「千年樟」を用い、表の欄間には博多織の献上

柄模様が刻まれています。

門に掲げられた扁額は、表が「博多千年」と書かれており、菅原道真公の子孫にあたる西高辻信良氏が揮毫されたものです。

見返りの扁額は「万年正統」と書かれ、聖一国師が修業した中国杭州市の径山萬壽寺の現住職である戒興氏が揮毫されたものであり、「千年も万年も永きにわたり栄えるように」という意味があるそうです。



見返りの扁額「万年正統」



表の欄間に彫刻された博多織の献上柄



表の扁額「博多千年」

博多の町が、この千年門と共に新しい歴史を作っていく、末永く栄えてほしいと思いました。

皆さんも、千年門を訪れて寺社町エリアの歴史的スポットを散策されてみられたらいかがでしょうか！



広報委員 白石 寛治

参考資料 福岡市ホームページ「博多の豆知識」「観光スポット」

## 互助会催事「歴史探訪天神まち歩きのご案内」

天神地区町歩き会は今年で3年目となり、参加者も年々増えています。26年度は①福岡、中洲コース(81名)②天神、南コース(50名)③天神、北コース(59名)[合計190名]、25年度は170名でした。

26年度の参加者へのアンケートには、福岡観光ガイドの説明により、今まで知らなかった事や、福岡天神の歴史など大変勉強になり、参加してよかった、また参加します、との回答が多く寄せられました。

平成27年度は3年前と同じ、博多区の①博多寺社コース②博多小話コース③太閤町割コースを予定しています。

**開催日：9月17日(木曜日)**

**集合場所：天神中央公園**



別紙チラシを参考に、早めの参加申し込みをよろしくお願い致します。

■■■区互助会業務委員 ■■■ ■■■



平成27年度互助会サークル活動の各出張所別参加人数をお知らせします。  
(平成27年7月20日現在)

出張所	サークル数	男性	女性	合計
東	7	76	45	121
博多	3	22	28	50
中央	5	35	42	77
南	5	52	36	88
城南	5	39	30	69
早良	4	45	17	62
西	4	50	45	95
合計	33	319	243	562



互助会

サークル活動の紹介

南出張所

カラオケ愛好会「雲雀」

代表 三角 広司

カラオケ愛好会「雲雀」は、平成 26 年 4 月に再開しまして、会員数は、現在 30 名です。毎月の例会と、春は花見・秋はカラオケ旅行を企画して、楽しんでおります。例会は、南区のカラオケ 4 店を巡り、午前 12 時から 17 時ごろまで、メンバーは各々の持ち歌を気持ち良く唄っております。

「雲雀」の会のコンセプトは、歌を通じて会員相互が、明るく・楽しく・健康と親睦を図ることを、目的にしています。

年齢を重ねますと、ややもすれば気持ちも緩み、用件が無ければ家に閉じこもりがちになります。お腹の底から気持ちよく声を出すことでストレス解消になり、リフレッシュも出来ます。明るく・楽しい人生が待っているのでは、ないでしょうか？



唄うのに、年齢制限はありません。今まで人前で唄ったことのない方、大歓迎です。今まで味わったことのない爽やかな気分になりますよ！

会員になるためには、カラオケ愛好会「雲雀」事務局まで電話をして頂き登録するだけです。

会費として 1,100 円（通信費・カラオケ店使用料）です。ボケないためにも、外出し・多くの人と出会い・語り合い・唄って、ポジティブな人生のスタートを切りましょう。自分自身の健康のためにも「雲雀」の会々員一同、心より入会をお待ちしております。

中央出張所

仲良し料理教室

代表 樋口 章子

平成 24 年、「韓国料理を作って食べたいね！！」という発案から立ち上がった『仲良し料理教室』。

その年の 9 月の初回のメニューは、石焼きピビンバ・豆腐チゲ・ニラとカニカマの子チミでした。

月に一度の教室で旬の食材を使った、栗ごはん、竹の子ごはんを作ったり、皆で食べたいものをお願い合せて作ったり、年末には手打ちそばやおせち料理、2 月には恵方巻きを作りました。メキシコ料理のトルティーヤを生地から焼いたり、アフリカ生まれのフランス料理、クスクスなどにも挑戦しました。

年に一度、すき焼き大会をして、おしゃべりに花を咲かせています。料理のレパートリーも増え、家事援助サービスの就業にも役に立つと思います。

試行錯誤しながら、早いもので 3 年になります。男性メンバーも増えていきます。料理を作り、食べる事は体と脳の活性にもつながると思っています。



## 「1 会員 1 新入会員獲得運動」を実施！！

福岡市シルバー人材センターでは、支部の初開設となった東支部及び西支部の開設に伴い、平成2年度に「1 会員 1 新入会員獲得運動」を実施し、会員数が伸びる、一つのキッカケとなりました。

昨今は、他都市センターでは会員数が減少傾向にあり、多くのセンターで「1 会員 1 新入会員獲得運動」が展開され、全国シルバー人材センター事業協会でも各拠点シルバーに運動を推奨しております。

この会員減少傾向は、近年の当センターでも同様であり、再度、原点に立ち返った取り組みを行う必要が出てきており、このほど『会員ひとり一人が広報マン！』を合い言葉に、就業の発掘とともに、家族や友人、趣味の仲間などに対して、各会員がお一人の新入会員をお誘いいただき、当センター丸の運動を展開させていただきます。

今回のシルバーだよりに、会員募集チラシ及び右記のような「入会紹介状」を、挟み込みしております。

紹介いただける方に、所属出張所の「入会説明会」の日時を紹介いただくとともに、「入会紹介状」をお渡しく下さい。

なお、入会の勧誘をいただいた方のご住所、お名前（できればお電話番号も）を所属の出張所事務所に、事前のご連絡もお願いします。

### 1 会員 1 新入会員獲得運動

全会員で総力を挙げて取り組みましょう！

- 事前に、出張所で「入会説明会」の日時を確認の上で、「入会説明会」の日時の案内とともに、下記の「入会紹介状」を記入の上でお渡しく下さい。
- あわせて、出張所事務所に紹介者の住所・氏名を、事前に電話連絡をお願いします。お電話番号まで分かれば、「入会説明会」に来られない場合に、事務所から入会手続きについて、ご紹介する際に活用させていただきます。

キリトリ線

福岡市シルバー人材センター 「入会紹介状」

紹介者	住所	区
	氏名	
	電話番号	( )
紹介会員氏名		紹介会員番号

キリトリ線

福岡市シルバー人材センター 「入会紹介状」

紹介者	住所	区
	氏名	
	電話番号	( )
紹介会員氏名		紹介会員番号

### ◆「入会者勧誘強化月間」にご協力を！

今回の運動再開に際して、平成27年8月及び平成28年1月を、平成27年度「入会者勧誘強化月間」として、昨年、入会者が落ち込んだ、この二ヶ月を本部、出張所一丸となって入会者獲得に取り組みますので、会員の皆様のご協力をお願いいたします。



### ◆「入会者勧誘貢献会員」を表彰します！

今回の「1 会員 1 新入会員獲得運動」で、来年3月までに、10名以上の新入会員の獲得に協力いただいた方を、各出張所より推薦いただき、「貢献会員」として、平成28年5月の総会において表彰を行います。

# 親孝行代行サービス スタート

## センターが親孝行のお手伝いをします

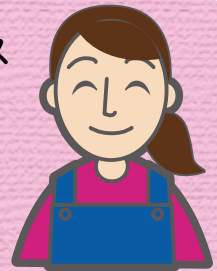
センターでは、ご両親と離れて暮らし、仕事などが忙しくてなかなかご両親の手助けができない子どもさんに代わって、市内在住のご両親の日常生活で困ったことをサポートする「親孝行代行サービス事業」を8月1日からスタートしました。

サービスの内容は、日常生活のちょっとした困りごとの支援や趣味のサポートする「日常生活支援」、訪問時に日常生活の様子をお伝えする「安心情報」、ご家族の写真や動画など情報交換のお手伝いをする「情報伝達」などです。

会員の皆様におかれましては、就業依頼があった際はご協力の程、よろしくお願い致します。

### サービス例

- ☆食事の支度、掃除、洗濯、ゴミ出し、買い物などの家事援助サービス
- ☆植木の剪定、庭の草取り・水やりなどの屋外作業
- ☆通院介助や話し相手などの福祉サービス
- ☆訪問時の安否確認やご家族への報告
- ☆情報提供いただいた家族写真や近況などの情報提供など



# シルバークフェスティバル2015

開催決定!

日時 10月17日土 ▶ 18日日 2日間

10時~16時

場所 『RKBラジオまつり』会場内  
RKB放送会館前広場

(住所:福岡市早良区百道浜2-3-8)

※日程等変更の場合は別途お知らせいたします。

今年も、百道浜で行われる『RKBラジオまつり』の会場内、『シルバークフェスティバル』を開催します。詳細は、決定後に各出張所でもご案内します。

## 重要なお知らせ

### センターと類似した名称を名乗る業者等にご注意ください。

シルバー人材センターと類似した名称を名乗り、作業をする業者がいるとの情報が寄せられています。センターは、類似した名称を名乗る業者とは一切関係がありません。

**会員の皆様は、就業の時は必ず会員手帳を携帯し、お客様に求められた場合には会員証の提示ができるようにしておきましょう。**



## 平成27年度会費の口座振替について

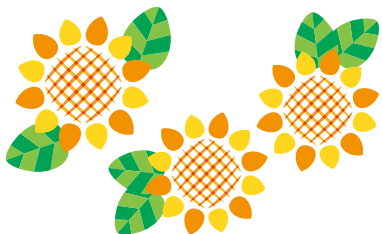
シルバーだより6月号（第142号）でお知らせしましたとおり、7月21日に会費の口座振替を実施しました。

預金残高の不足などで口座振替ができなかった方を対象に、下記の日程で再度口座振替を実施します。振替日の前日までに、登録の預金口座にご入金をお願いいたします。

◎口座振替日 平成27年9月24日(木)

### ■ 会費の口座振替「未登録」の方へ ■

会費のお支払いがお済みでない方は、お早めをお願いいたします。



口座振替の登録をすると、配分金等の払込口座から会費を納入することができます。

金融機関へ出向く必要がなく、金融機関へ支払う手数料もかかりません。

口座振替の登録を済ませていない方は、是非ご登録ください。

## 編集後記

年を追うごとに『どうしてこうも時間が経つのが早いのか…』という言葉が発することが多くなりました。皆さんはいかがですか？

19世紀のフランスの哲学者ポール・ジャネーは、時間の心理的長さは年齢に反比例するという『ジャネーの法則』を唱えたそうです。それは「主観的に記憶される年月の長さは、年少者には“より長く”、年長者には“より短く”評価される心理的現象がある」というものです。

科学的に実証されていませんが、加齢により「この1年もアツと言う間に過ぎたね…」という“心的時間”を、私は大いに感じます。ある研究者によると、日々の生活に“新鮮な”感動が少ないとこの心的時間は短く感じられるそうです。では“感動”や“熱中”する事を「できるだけ多く創れば!」、実時間に近づけるといことになります。

『60(歳)の手習い』の年齢はもう過ぎたと諦めず、感動・熱中を得る何かを求めて気持ちを奮い立たせたいものです。(S・H)

「ふくおかシルバーだより」 発行元／公益社団法人福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目21-16

TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000

HP <http://www.fukuoka-sjc.org/> e-mail [honbu@fukuoka-sjc.org](mailto:honbu@fukuoka-sjc.org)